

株式会社 横浜熱利用技術研究所 保有特許一覧(第三者再実施権付許諾特許も含む)

2017年(平成29年)12月

海外出願

注:株式会社横浜熱利用技術研究所を「浜熱」と略記しています

整理番号	Status	出願国	出願人	出願番号	基礎出願日	登録番号	用途
YHUTF001	登録	中国	渡邊 琢昌 (浜熱社 長)	2010 80046827.6	2012/7/6 PCT/JP2010 /073639	ZL 2010 80046827.6	小型EV
発明の名称: 电动机动车用防雾空调系统 (電気自動車用防曇・空調システム)							
概要	整理番号YHUT0001の日本特許(第4801197号)とほぼ同様の内容。 走行中、車室内空気をデシカント材(高分子収着剤)へ導き、低湿・高温化した空気をウインドウへ噴射して防曇する。デシカント剤(吸湿材)再生は、原則として充電時の外部電力使用。						
YHUTF002	登録	米国	渡邊 琢昌 (浜熱社 長)	US出願番号: 13/514381 出願日2010/12/8	2009/12/11 PCT/JP2010 /073639	US 9463683	小型EV
発明の名称: ANTI-FOG AND HVAC SYSTEM FOR ELECTRIC VEHICLES (電気自動車用防曇・空調システム)							
概要	整理番号YHUT0001の日本特許(第4801197号)とほぼ同様の内容。 走行中、車室内空気をデシカント材(高分子収着剤)へ導き、低湿・高温化した空気をウインドウへ噴射して防曇する。デシカント剤(吸湿材)再生は、原則として充電時の外部電力使用。						
YHUTF0003-1	登録	ドイツ	渡邊 琢昌 (浜熱社 長)	EP10836106.4 出願日2910/12/8 PCT/JP2010/07363	8-Dec-10	EP2511116 2015/7/1	小型EV
発明の名称: ANTI-FOG AND HVAC SYSTEM FOR ELECTRIC VEHICLES (電気自動車用防曇・空調システム)							
概要	整理番号YHUT0001の日本特許(第4801197号)とほぼ同様の内容。 走行中、車室内空気をデシカント材(高分子収着剤)へ導き、低湿・高温化した空気をウインドウへ噴射して防曇する。デシカント剤(吸湿材)再生は、原則として充電時の外部電力使用。						
YHUTF003-2	登録	英国	渡邊 琢昌 (浜熱社 長)	PCT/JP2010/07363 9	8-Dec-10	EP2511116 2015/7/1	小型EV
発明の名称: ANTI-FOG AND HVAC SYSTEM FOR ELECTRIC VEHICLES (電気自動車用防曇・空調システム)							
概要	整理番号YHUT0001の日本特許(第4801197号)とほぼ同様の内容。 走行中、車室内空気をデシカント材(高分子収着剤)へ導き、低湿・高温化した空気をウインドウへ噴射して防曇する。デシカント剤(吸湿材)再生は、原則として充電時の外部電力使用。						
YHUTF003-3	登録	フランス	渡邊 琢昌 (浜熱社 長)	PCT/JP2010/07363 9	8-Dec-10	EP2511116 2015/7/1	小型EV
発明の名称: ANTI-FOG AND HVAC SYSTEM FOR ELECTRIC VEHICLES (電気自動車用防曇・空調システム)							
概要	整理番号YHUT0001の日本特許(第4801197号)とほぼ同様の内容。 走行中、車室内空気をデシカント材(高分子収着剤)へ導き、低湿・高温化した空気をウインドウへ噴射して防曇する。デシカント剤(吸湿材)再生は、原則として充電時の外部電力使用。						
YHUTF004	登録	中国	渡邊 琢昌 (浜熱社 長)	PCT/JP2011/07033 5	2013/3/4	103097155 2016/4/6	EV全般
整理番号YHUT0006の日本特許(第58870447号)と同様の内容。 空調システムを有する電気自動車であって、カセット型のデシカントを使用する除湿ユニットを併設し、除湿ユニットを一定時間起動して除湿を行った後に空調システムを起動させることで、乗員乗車時の窓の曇り発生を防止する。また、吸湿後のカセット型を再生済カセットと交換することで連続運転時の防曇を達成する。							
YHUTF005	登録査定	韓国	渡邊 琢昌 (浜熱社 長)	PCT/JP2011/07033 5 10-2013-7008928	2010/9/9 2010-202201	申請中	EV全般
発明の名称: ANTI-FOGGING AND AIR-CONDITIONING SYSTEM FOR ELECTRIC VEHICLE, DEHUMIDIFYING UNIT, DEHUMIDIFYING CASSETTE, AND DEHUMIDIFYING MEMBER 請求項の数: 10							
概要	整理番号YHUT0006の日本特許(第58870447号)と同様の内容。 空調システムを有する電気自動車であって、カセット型のデシカントを使用する除湿ユニットを併設し、除湿ユニットを一定時間起動して除湿を行った後に空調システムを起動させることで、乗員乗車時の窓の曇り発生を防止する。また、吸湿後のカセット型を再生済カセットと交換することで連続運転時の防曇を達成する。						

YHUTF006	審査中	米国	渡邊 琢昌 (浜熱社長)	PCT/JP2011/07033 5 13/821036	2010/9/9 2010-202201		EV全般
発明の名称: ANTI-FOGGING AND AIR-CONDITIONING SYSTEM FOR ELECTRIC VEHICLE, DEHUMIDIFYING UNIT, DEHUMIDIFYING CASSETTE, AND DEHUMIDIFYING MEMBER 請求項の数: 10							
概要	整理番号YHUT0006の日本特許(第58876447号)と同様の内容。 空調システムを有する電気自動車であって、カセット型のデシカントを使用する除湿ユニットを併設し、除湿ユニットを一定時間起動して除湿を行った後に空調システムを起動させることで、乗員乗車時の窓の曇り発生を防止する。また、吸湿後のカセット型を再生済カセットと交換することで連続運転時の防曇を達成する。						
YHUTF007	審査中	EP	渡邊 琢昌 (浜熱社長)	PCT/JP2011/07033 5 11823592.8	2010/9/9 2010-202201		EV全般
発明の名称: ANTI-FOGGING AND AIR-CONDITIONING SYSTEM FOR ELECTRIC VEHICLE, DEHUMIDIFYING UNIT, DEHUMIDIFYING CASSETTE, AND DEHUMIDIFYING MEMBER 請求項の数: 10							
概要	整理番号YHUT0006の日本特許(第58876447号)と同様の内容。 空調システムを有する電気自動車であって、カセット型のデシカントを使用する除湿ユニットを併設し、除湿ユニットを一定時間起動して除湿を行った後に空調システムを起動させることで、乗員乗車時の窓の曇り発生を防止する。また、吸湿後のカセット型を再生済カセットと交換することで連続運転時の防曇を達成する。						
YHUTF008	登録	US	浜熱	PCT/JP2012/07953 4 14/128548	2012/8/5 2012-173502	US 9592796B2	大型EV
発明の名称: HVAC device for a vehicle (DEFUMIDIFYING DEVICE FOR VEHICLE)							
概要	デシカントデバイスを交互に使用して車内の連続除湿を行う際に、再生時間を吸湿時間より短く設定						
YHUTF009	審査中	EP	浜熱	PCT/JP2012/07953 4 12879146.4	2012/8/5 2012-173502		大型EV
発明の名称: DEFUMIDIFYING DEVICE FOR VEHICLE							
概要	デシカントデバイスを交互に使用して車内の連続除湿を行う際に、再生時間を吸湿時間より短く設定						
YHUTF010-1	審査中 分割1	JP	浜熱	PCT/JP2012/07953 4 2014-529238	2012/8/5 2012-173502		大型EV
発明の名称: 乗物用除湿装置							
概要	2つのデシカントデバイスを交互に使用して車内の連続除湿を行う際に、再生時間を吸湿時間より短く設定する。						
YHUTF010-2	審査中 分割2	JP	浜熱	PCT/JP2012/07953 4 2014-529238	2012/8/5 2012-173502		中～大型EV
発明の名称: 乗物用除湿装置							
概要	HPサイクルにおいて、蒸発器を通過して低温・高相対湿度化した空気をデシカントに導き、絶対湿度を低下させた後に凝縮器を通過させて高温・低相対湿度とした後に車室へ戻し、防曇と暖房を高効率に行う。						
YHUTF011							
概要							
YHUTF012							
概要							